

財 務 諸 表 等

平成 3 0 年度
(第 9 期事業年度)

自 平成 30 年 4 月 1 日
至 平成 31 年 3 月 31 日

地方独立行政法人大牟田市立病院

目 次

貸借対照表	1
損益計算書	3
キャッシュ・フロー計算書	4
利益の処分に関する書類	5
行政サービス実施コスト計算書	6
注記事項	7

付属明細書

(1) 固定資産の取得及び処分並びに減価償却費の明細	12
(2) たな卸資産の明細	13
(3) 有価証券の明細	14
(4) 長期貸付金の明細	15
(5) 長期借入金の明細	16
(6) 移行前地方債償還債務の明細	17
(7) 引当金の明細	18
(8) 資本金及び資本剰余金の明細	19
(9) 積立金等の明細及び目的積立金の取り崩しの明細	20
(10) 運営費負担金債務及び運営費負担金収益の明細	21
(11) 地方公共団体等からの財源措置の明細	22
(12) 役員及び職員の給与の明細	23
(13) 開示すべきセグメント情報	24
(14) 医業費用及び一般管理費の明細	25
(15) 上記以外の主な資産、負債、費用及び収益の明細	27

添付資料

決算報告書

事業報告書

監査報告書

財 務 諸 表

貸借対照表

(平成31年3月31日)

【地方独立行政法人大牟田市立病院】

(単位:円)

科 目	金 額			
資産の部				
I 固定資産				
1 有形固定資産				
土地		605,600,000		
建物	7,097,252,001			
建物減価償却累計額	▲ 2,252,797,703	4,844,454,298		
構築物	11,412,000			
構築物減価償却累計額	▲ 1,003,267	10,408,733		
工具器具備品	3,007,952,429			
工具器具備品減価償却累計額	▲ 1,904,349,497	1,103,602,932		
車両運搬具	43,544,524			
車両運搬具減価償却累計額	▲ 27,809,479	15,735,045		
建設仮勘定		4,266,000		
有形固定資産合計		6,584,067,008		
2 無形固定資産				
電話加入権		76,500		
無形固定資産合計		76,500		
3 投資その他の資産				
投資有価証券		1,000,000,000		
長期貸付金	52,314,200			
貸倒引当金	▲ 21,044,033	31,270,167		
基金		3,471,604		
長期前払消費税等		177,852,738		
その他		1,026,380		
投資その他の資産合計		1,213,620,889		
固定資産合計			7,797,764,397	
II 流動資産				
現金及び預金		2,704,330,929		
医業未収金	1,158,737,613			
貸倒引当金	▲ 15,014,000	1,143,723,613		
未収入金		16,125,548		
診療材料		1,476,548		
前払費用		1,845,021		
その他流動資産		4,385,300		
流動資産合計			3,871,886,959	
資産合計				11,669,651,356

貸 借 対 照 表

(平成31年3月31日)

【地方独立行政法人大牟田市立病院】

(単位:円)

科 目	金 額			
負債の部				
I 固定負債				
資産見返負債				
資産見返運営費負担金	375,001,471			
資産見返補助金等	26,876,698			
資産見返寄付金	3,470,375			
資産見返物品受贈額	8	405,348,552		
長期借入金		638,951,457		
移行前地方債償還債務		2,592,766,737		
引当金				
退職給付引当金		2,498,248,824		
リース債務		7,516,800		
固定負債合計			6,142,832,370	
II 流動負債				
一年以内返済予定長期借入金		372,419,074		
一年以内返済予定移行前地方債償還債務		540,921,301		
リース債務		7,773,180		
未払金		484,717,928		
未払消費税等		1,574,700		
預り金		48,400,299		
引当金				
賞与引当金		137,201,433		
流動負債合計			1,593,007,915	
負債合計				7,735,840,285
純資産の部				
I 資本金				
設立団体出資金		100,000,000		
資本金合計			100,000,000	
II 資本剰余金				
資本剰余金		2,987,925,674		
資本剰余金合計			2,987,925,674	
III 利益剰余金				
前中期目標期間繰越積立金		433,019,949		
当期未処分利益		412,865,448		
(うち当期総利益)		(412,865,448)		
利益剰余金合計			845,885,397	
純資産合計				3,933,811,071
負債純資産合計				11,669,651,356

損益計算書

(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

【地方独立行政法人大牟田市立病院】

(単位:円)

科 目	金 額		
営業収益			
医業収益			
入院収益	5,274,790,836		
外来収益	1,936,184,611		
その他医業収益	155,713,764		
保険等査定減	▲ 31,617,881	7,335,071,330	
運営費負担金収益		557,624,351	
補助金等収益		20,828,817	
資産見返運営費負担金戻入		39,648,755	
資産見返補助金等戻入		3,005,260	
資産見返物品受贈額戻入		6	
雑益		6,698,378	
営業収益合計			7,962,876,897
営業費用			
医業費用			
給与費	3,706,725,190		
材料費	1,534,538,439		
経費	1,536,192,502		
減価償却費	561,678,437		
研究研修費	31,765,593		
たな卸資産減耗費	136,052	7,371,036,213	
一般管理費			
給与費	153,912,770		
経費	10,970,909		
減価償却費	3,140,014	168,023,693	
営業費用合計			7,539,059,906
営業利益			423,816,991
営業外収益			
運営費負担金収益		107,030,580	
患者外給食収益		146,400	
財務収益			
受取利息	7,178,162	7,178,162	
営業外雑収益		48,336,902	
営業外収益合計			162,692,044
営業外費用			
財務費用			
移行前地方債利息	157,472,969		
長期借入金利息	559,581	158,032,550	
患者外給食材料費		165,827	
貸倒引当金繰入額		10,149,033	
資産取得に係る控除対象外消費税等償却		13,684,668	
営業外費用合計			182,032,078
経常利益			404,476,957
臨時利益			
過年度損益修正益		3,350,200	
その他臨時利益		16,305,016	19,655,216
臨時損失			
固定資産除却損		40,875	
過年度損益修正損		1,062,710	
その他臨時損失		10,163,140	11,266,725
当期純利益			412,865,448
当期総利益			412,865,448

キャッシュ・フロー計算書

(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

【地方独立行政法人大牟田市立病院】

(単位:円)

I 業務活動によるキャッシュ・フロー		
材料の購入による支出		▲ 1,708,378,042
人件費支出		▲ 3,748,358,126
その他の業務支出		▲ 1,553,460,941
医業収入		7,509,655,672
運営費負担金収入		664,654,931
補助金等収入		22,590,643
寄付金収入		520,000
その他の収入		85,508,508
小計		1,272,732,645
利息の受取額		7,178,133
利息の支払額		▲ 158,032,550
業務活動によるキャッシュ・フロー		1,121,878,228
II 投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券取得による支出		▲ 300,000,000
有形固定資産の取得による支出		▲ 934,422,836
運営費負担金収入		201,403,677
補助金等収入		5,000,000
投資活動によるキャッシュ・フロー		▲ 1,028,019,159
III 財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入		483,600,000
長期借入金の返済による支出		▲ 275,483,804
移行前地方債償還債務の償還による支出		▲ 517,600,411
リース債務の返済による支出		▲ 4,692,960
財務活動によるキャッシュ・フロー		▲ 314,177,175
IV 資金増加額(▲は資金減少額)		▲ 220,318,106
V 資金期首残高		2,924,649,035
VI 資金期末残高		2,704,330,929

利益の処分に関する書類

（令和元年6月21日）

【地方独立行政法人大牟田市立病院】

（単位：円）

科 目	金 額
I 当期末処分利益	412,865,448
当期総利益	412,865,448
II 利益処分額	
積立金	412,865,448
	412,865,448

行政サービス実施コスト計算書

(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

【地方独立行政法人大牟田市立病院】

(単位:円)

科 目	金 額		
I 業務費用			
(1)損益計算書上の費用			
医業費用	7,371,036,213		
一般管理費	168,023,693		
営業外費用	182,032,078		
臨時損失	11,266,725	7,732,358,709	
(2)(控除)自己収入等			
医業収益	▲ 7,335,071,330		
雑益	▲ 6,698,378		
営業外収益	▲ 55,661,464		
臨時利益	▲ 19,655,216	▲ 7,417,086,388	
業務費用合計			315,272,321
(うち減価償却充当補助金相当額)			(42,654,021)
II 機会費用			
地方公共団体出資等の機会費用	0		0
III 行政サービス実施コスト			315,272,321

注記事項

I 重要な会計方針

当事業年度では、『地方独立行政法人会計基準』及び『地方独立行政法人会計基準注釈』（平成30年3月30日総務省告示第125号改訂）及び『地方独立行政法人会計基準』及び『地方独立行政法人会計基準注釈』に関するQ&A【公営企業版】（総務省自治行政局 総務省自治財政局 日本公認会計士協会 平成30年5月改訂）を適用しております。

1. 運営費負担金収益の計上基準

期間進行基準を採用しております。

ただし、移行前地方債元金利息償還金、長期借入金元金利息償還金及び高度医療に要する経費に係る収益については、費用進行基準を採用しております。

2. 減価償却の会計処理方法

有形固定資産

定額法を採用しております。

主な資産の耐用年数は以下のとおりであります。

建	物	6～39年		
構	築	物	10年	
器	械	備	品	2～10年
車		両	2～7年	

3. 退職給付に係る引当金及び見積額の計上基準

職員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務の見込額に基づき計上しております。

数理計算上の差異については、各事業年度の発生時における職員の平均残存勤務期間内の一定の年数（10年）による定額法により按分した額をそれぞれ発生の翌事業年度から費用処理することとしております。

4. 貸倒引当金の計上基準

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

5. 賞与引当金の計上基準

職員に対して支給する賞与に備えるため、当事業年度に負担すべき支給見込額を計上しております。

6. 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券

償却原価法により評価しております。

7. たな卸資産の評価基準及び評価方法

診療材料 最終仕入原価法によっております。

8. 行政サービス実施コスト計算書における機会費用の計上方法

大牟田市出資等の機会費用の計算に使用した利率については、10年利付国債の平成31年3月末における利回りは▲0.08%でしたが、令和元年5月29日付け事務連絡「地方独立行政法人における行政サービス実施コスト計算書等の機会費用算定の取扱いについて（留意事項）」（総務省自治行政局、自治財政局）および平成28年4月25日付け事務連絡「「マイナス金利付き量的・質的金融緩和」の導入を受けた平成27事業年度財務諸表における行政サービス実施コスト計算書の機会費用算定の取扱いについて（留意事項）」（総務省自治行政局、自治財政局）に基づき、0%で計算しております。

9. リース取引の会計処理

リース料総額が300万円以上のファイナンス・リース取引については、通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

リース料総額が300万円未満のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

10. 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

なお、固定資産に係る控除対象外消費税等は長期前払消費税等に計上し、資産購入費関係については5年間、建設改良費関係については残存耐用年数等に応じて20年以内で均等償却しております。

II キャッシュ・フロー計算書関係

1. 資金の期末残高と貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

現金及び預金勘定	<u>2, 704, 330, 929円</u>
資金期末残高	<u>2, 704, 330, 929円</u>

2. 重要な非資金取引

該当ありません。

III オペレーティング・リース取引関係

該当ありません。

IV. 金融商品関係

1. 金融商品の状況に関する事項

当法人は、資金運用については地方独立行政法人法第 43 条の規定に基づき、預金、地方債を保有しています。また、資金調達については、大牟田市からの借入に限定しております。

2. 金融商品の時価等に関する事項

当事業年度末日現在における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。なお、重要性が乏しいものについては、注記を省略しております。

(単位：円)

	貸借対照表計上額	時価	差額
(1) 投資有価証券	1,000,000,000	1,063,983,700	63,983,700
(2) 現金及び預金	2,704,330,929	2,704,330,929	—
(3) 医業未収金	1,143,723,613	1,143,723,613	—
(4) 未収入金	16,125,548	16,125,548	—
(5) 長期借入金	(1,011,370,531)	(1,011,711,513)	(340,982)
(6) 移行前地方債償還債務	(3,133,688,038)	(3,553,515,214)	(419,827,176)
(7) 未払金	(484,717,928)	(484,717,928)	—

※負債に計上されているものについては()で示しております。

(注 1) 金融商品の時価の算定方法

(1) 投資有価証券

このうち地方債等の債券の時価については、取引所の価格又は取引金融機関から提示された価格によっております。

(2) 現金及び預金、(3) 医業未収金、(4) 未収入金

これらはすべて短期であるため、時価は帳簿価額と近似していることから、当該帳簿価額によっております。

(5) 長期借入金及び(6) 移行前地方債償還債務

これらの時価は、元利金の合計額を新規に同様の発行を行った場合に想定される利率で割り引いた現在価値により算定しております。

なお、長期借入金及び移行前地方債償還債務には、1 年以内返済予定の金額を含めて記載しております。

(7) 未払金

これらはすべて短期であるため、時価は帳簿価額と近似していることから、当該帳簿価額によっております。

(注 2) 金銭債権の事業年度末日後の償還予定額

	1 年以内
(1) 現金及び預金	2,704,330,929
(2) 医業未収金	1,143,723,613
(3) 未収入金	16,125,548

(注 3) 長期借入金の事業年度末日後の返済予定額

	1 年以内	1 年超 5 年以内
長期借入金	372,419,074	638,951,457

(注 4) 移行前地方債償還債務の事業年度末日後の返済予定額

	1 年以内	1 年超 5 年以内	5 年超 10 年以内
移行前地方債償還債務	540,921,301	2,384,498,149	208,268,588

V 退職給付関係

1. 退職給付債務に関する事項

区 分	平成 31 年 3 月 31 日現在
退職給付債務 (A)	2,629,695,063 円
未認識数理計算上の差異 (B)	▲131,446,239 円
退職給付引当金 (C)=(A)+(B)	2,498,248,824 円

2. 退職給付費用に関する事項

区 分	(自)平成 30 年 4 月 1 日 (至)平成 31 年 3 月 31 日
勤務費用	212,451,454 円
利息費用	15,402,772 円
未認識数理計算上の差異費用処理額	14,237,797 円
退職給付費用	242,092,023 円

3. 退職給付債務等の計算の基礎に関する事項

区 分	平成 31 年 3 月 31 日現在
割引率	0.6%
退職給付見込額の期間配分方法	期間定額基準
数理計算上の差異の処理年数	発生 of 翌事業年度から 10 年間

Ⅵ 重要な債務負担行為

当該事項はありません。

Ⅶ 追加情報

平成 28 年 4 月 14 日に発生した熊本地震の災害復興支援の目的で、被害の大きかった熊本市立熊本市民病院の職員 26 人を平成 28 年 8 月 1 日から派遣職員として受入れ、これに係る費用を医業費用の給与費に計上しております。平成 30 年度は 17 人の職員を引き続き受け入れており、医業費用の給与費のうち 75,755,038 円が受入れに伴う費用となっています。

財 務 諸 表

(付 属 明 細 書)

付 属 明 細 書

(1) 固定資産の取得及び処分並びに減価償却費の明細

(単位:円)

資産の種類		期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	減価償却累計額		減損損失累計額			差引当期末残高	摘要
							当期償却額		当期損益内	当期損益外		
有形固定資産 (償却費損益内)	建物	6,955,048,015	142,203,986	—	7,097,252,001	2,252,797,703	283,453,741	—	—	—	4,844,454,298	
	構築物	4,720,000	6,692,000	—	11,412,000	1,003,267	806,600	—	—	—	10,408,733	
	工具器具備品	2,888,300,816	729,534,730	609,883,117	3,007,952,429	1,904,349,497	275,656,793	—	—	—	1,103,602,932	(注1、2)
	車両運搬具	41,172,524	2,372,000	—	43,544,524	27,809,479	4,901,317	—	—	—	15,735,045	
	計	9,889,241,355	880,802,716	609,883,117	10,160,160,954	4,185,959,946	564,818,451	—	—	—	5,974,201,008	
有形固定資産 (償却費損益外)	建物	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	計	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
非償却資産	土地	605,600,000	—	—	605,600,000	—	—	—	—	—	605,600,000	
	建設仮勘定	53,368,185	111,705,480	160,807,665	4,266,000	—	—	—	—	—	4,266,000	
	計	658,968,185	111,705,480	160,807,665	609,866,000	—	—	—	—	—	609,866,000	
有形固定資産合計	土地	605,600,000	—	—	605,600,000	—	—	—	—	—	605,600,000	
	建物	6,955,048,015	142,203,986	—	7,097,252,001	2,252,797,703	283,453,741	—	—	—	4,844,454,298	
	構築物	4,720,000	6,692,000	—	11,412,000	1,003,267	806,600	—	—	—	10,408,733	
	工具器具備品	2,888,300,816	729,534,730	609,883,117	3,007,952,429	1,904,349,497	275,656,793	—	—	—	1,103,602,932	
	車両運搬具	41,172,524	2,372,000	—	43,544,524	27,809,479	4,901,317	—	—	—	15,735,045	
	建設仮勘定	53,368,185	111,705,480	160,807,665	4,266,000	—	—	—	—	—	4,266,000	
	計	10,548,209,540	992,508,196	770,690,782	10,770,026,954	4,185,959,946	564,818,451	—	—	—	6,584,067,008	
無形固定資産	電話加入権	102,000	—	—	102,000	—	—	25,500	—	—	76,500	
	計	102,000	—	—	102,000	—	—	25,500	—	—	76,500	
投資その他の資産	投資有価証券	700,000,000	300,000,000	—	1,000,000,000	—	—	—	—	—	1,000,000,000	(注3)
	長期貸付金	55,344,200	5,280,000	8,310,000	52,314,200	—	—	—	—	—	52,314,200	
	基金	2,951,575	520,029	—	3,471,604	—	—	—	—	—	3,471,604	
	長期前払消費税等	134,701,761	70,464,216	—	205,165,977	27,313,239	13,684,668	—	—	—	177,852,738	
	その他	1,513,340	—	486,960	1,026,380	—	—	—	—	—	1,026,380	
	計	894,510,876	376,264,245	8,796,960	1,261,978,161	27,313,239	13,684,668	—	—	—	1,234,664,922	

(注1) 当期増加額のうち主なものは次のとおりです。

医療情報システム機器(567,388,800円)

(注2) 当期減少額のうち主なものは次のとおりです。

医療情報システム機器(569,000,000円)

(注3) 当期増加額は次のとおりです。

新潟県平成30年度第1回公募公債(100,000,000円)、福岡県平成30年度第1回20年公募公債(100,000,000円)、広島市平成30年度第2回公募公債(100,000,000円)

(2)たな卸資産の明細

(単位:円)

種類	期首残高	当期増加額		当期減少額		期末残高	摘要
		当期購入・製造・振替	その他	払出・振替	その他		
診療材料	2,577,249	-	-	1,100,701	-	1,476,548	
計	2,577,249	-	-	1,100,701	-	1,476,548	

(3) 有価証券の明細

① 投資その他の資産として計上された有価証券

(単位:円)

	種類及び銘柄	取得価額	券面総額	貸借対照表計上額	当期費用に含まれた 評価差額	摘要
満期保有目的の債券	東京都平成27年度公募公債(20年)第32回	200,000,000	200,000,000	200,000,000	—	
	名古屋市平成29年度第20回20年公募公債	100,000,000	100,000,000	100,000,000	—	
	広島県平成29年度第1回20年公募公債	200,000,000	200,000,000	200,000,000	—	
	福岡県平成29年度第1回20年公募公債	200,000,000	200,000,000	200,000,000	—	
	新潟県平成30年度第1回公募公債	100,000,000	100,000,000	100,000,000		
	福岡県平成30年度第1回20年公募公債	100,000,000	100,000,000	100,000,000	—	
	広島市平成30年度第2回公募公債	100,000,000	100,000,000	100,000,000	—	
	計	1,000,000,000	1,000,000,000	1,000,000,000	—	
貸借対照表計上額		1,000,000,000	1,000,000,000	1,000,000,000	—	

(4) 長期貸付金の明細

(単位:円)

種類	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高	摘要
			回収額	償却額		
医学生奨学金貸付	33,600,000	4,800,000	-	-	38,400,000	
看護学生奨学金貸付	15,120,000	-	-	5,760,000	9,360,000	(注1)
認定看護師資格取得貸付金	5,874,200	-	2,550,000	-	3,324,200	(注2)
専門看護師資格取得貸付金	750,000	480,000	-	-	1,230,000	
計	55,344,200	5,280,000	2,550,000	5,760,000	52,314,200	

(注1) 当期減少額のうち「償却額」は、看護学生奨学金貸付規程第7条による返還免除額です。

(注2) 当期減少額のうち「回収額」は、認定看護師・専門看護師資格取得資金貸付規程第8条による返還金額です。

(5)長期借入金の明細

(単位:円)

区分	期首残高	当期増加	当期減少	期末残高	平均利率	返済期限	摘要
平成26年度建設改良資金借入金	181,712,136	-	90,810,652	90,901,484	0.100%	令和2年3月25日	
平成27年度建設改良資金借入金	418,017,424	-	139,199,860	278,817,564	0.100%	令和3年3月25日	
平成28年度建設改良資金借入金	95,524,775	-	23,877,612	71,647,163	0.010%	令和4年3月20日	
平成29年度建設改良資金借入金	108,000,000	-	21,595,680	86,404,320	0.010%	令和5年3月20日	
平成30年度建設改良資金借入金	-	483,600,000	-	483,600,000	0.010%	令和6年3月20日	
計	803,254,335	483,600,000	275,483,804	1,011,370,531			

(6) 移行前地方債償還債務の明細

(単位:円)

銘柄	期首残高	当期増加	当期減少	期末残高	利率	償還期限	摘要
資金運用部資金第04001号	150,403,751	-	27,520,908	122,882,843	4.400%	令和5年3月25日	
資金運用部資金第05030号	1,133,431,852	-	170,269,325	963,162,527	4.100%	令和6年3月25日	
資金運用部資金第06002号	2,367,452,846	-	319,810,178	2,047,642,668	4.650%	令和6年9月25日	
計	3,651,288,449	-	517,600,411	3,133,688,038			

(7) 引当金の明細

(単位:円)

区分	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高	摘要
			目的使用	その他		
退職給付引当金	2,402,121,630	242,092,023	145,964,829	－	2,498,248,824	
賞与引当金	137,487,763	137,201,433	137,487,763	－	137,201,433	
貸倒引当金(医業未収金)	18,963,000	15,014,000	3,353,241	15,609,759	15,014,000	(注1)
貸倒引当金(長期貸付金)	17,632,500	10,149,033	5,760,000	977,500	21,044,033	(注2)
計	2,576,204,893	404,456,489	292,565,833	16,587,259	2,671,508,290	

(注1) 当期減少額のその他には、洗替えによる戻入額を記載しております。

(注2) 当期減少額のその他には、貸付金の回収等により不要となった額を記載しています。

(8) 資本金及び資本剰余金の明細

(単位:円)

区分		期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘要
資本金	大牟田市出資金	100,000,000	—	—	100,000,000	
	計	100,000,000	—	—	100,000,000	
資本剰余金	資本剰余金					
	無償譲渡等	102,000	—	—	102,000	
	目的積立金	2,987,823,674	—	—	2,987,823,674	
	計	2,987,925,674	—	—	2,987,925,674	

(9) 積立金等の明細及び目的積立金の取り崩しの明細

① 積立金及び目的積立金の明細

(単位:円)

区分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘要
建設改良積立金	24,982,274	-	24,982,274	-	(注1)
長期借入金償還積立金	16,626,471	-	16,626,471	-	(注1)
積立金	-	433,019,949	433,019,949	-	(注1、2)
前中期目標期間繰越積立金	-	433,019,949	-	433,019,949	(注2)
計	41,608,745	866,039,898	474,628,694	433,019,949	

(注1) 建設改良積立金、長期借入金償還積立金の当期減少額及び積立金の当期増加額は、第2期中期目標期間(平成26年度～平成29年度)終了に伴い
公営企業型地方独立行政法人に適用される会計基準第91に基づき積立金に振り替えたことによるものです。

(注2) 積立金の当期減少額及び前中期目標期間繰越積立金の当期増加額は、平成30年8月29日付保総第387号「地方独立行政法人大牟田市立病院の
次期中期目標期間の業務に充当する積立金について」に基づき、前中期目標期間から繰越の承認を受けたものです。

② 目的積立金の取り崩しの明細

(単位:円)

区分	金額	摘要
その他	建設改良積立金	前中期目標期間終了時の積立金への振替
	長期借入金償還積立金	前中期目標期間終了時の積立金への振替
	計	

(10) 運営費負担金債務及び運営費負担金収益の明細

① 運営費負担金債務

(単位:円)

負担年度	期首残高	負担金当期負担額	当期振替額				期末残高
			運営費負担金収益	資産見返運営費負担金	資本剰余金	小計	
平成30年度	-	866,058,608	664,654,931	201,403,677	-	866,058,608	-
合計	-	866,058,608	664,654,931	201,403,677	-	866,058,608	-

② 運営費負担金収益

業務等区分	平成30年度負担分	合計
期間進行基準	130,000,000	130,000,000
費用進行基準	534,654,931	534,654,931
合計	664,654,931	664,654,931

(11) 地方公共団体等からの財源措置の明細

① 補助金等の明細

(単位:円)

区分	当期交付額	左の会計処理内訳					摘要
		建設仮勘定補助金等	資産見返補助金等	資本剰余金	長期預り補助金等	収益計上	
平成30年度臨床研修費等(医師)補助金	2,432,300	-	-	-	-	2,432,300	
平成30年度福岡県がん診療連携拠点病院機能	4,670,000	-	-	-	-	4,670,000	
福岡県新任期看護職員研修事業補助金	142,000	-	-	-	-	142,000	
福岡県新人看護職員研修事業費補助金	210,000	-	-	-	-	210,000	
平成30年度病院群輪番制補助金	1,931,000	-	-	-	-	1,931,000	
平成30年度トライアル雇用助成金	120,000	-	-	-	-	120,000	
事業所内保育施設設置・運営等支援助成金	240,000	-	-	-	-	240,000	
企業主導型保育事業助成金	11,083,517	-	-	-	-	11,083,517	
福岡県医師会診療情報ネットワーク災害時 データバックアップシステムの施設整備に係 る補助金	8,100,000	-	8,100,000	-	-	-	
平成30年度長寿社会づくりソフト事業費交付 金(特定事業)	5,000,000	-	5,000,000	-	-	-	
合計	33,928,817	-	13,100,000	-	-	20,828,817	

(12) 役員及び職員の給与の明細

(単位:千円、人)

区分	報酬又は給与		退職給与	
	支給額	支給人数	支給額	支給人数
役員	6,000	6	-	-
	(1,350)	(2)	(-)	(-)
職員	2,724,466	433	145,965	45
	(237,019)	(130)	(111)	(2)
合計	2,730,466	439	145,965	45
	(238,369)	(132)	(111)	(2)

(注1) 支給額及び支給人数

非常勤職員については、外数として()内に記載しております。
また、支給人数については年間平均支給人数で記載しております。

(注2) 役員報酬基準及び職員給与基準の概要

役員報酬については、「地方独立行政法人大牟田市立病院役員報酬規程」に基づき支給しております。
職員については、「地方独立行政法人大牟田市立病院職員給与規程」及び「地方独立行政法人大牟田市立病院非常勤職員給与規程」に基づき支給しております。

(注3) 法定福利費

上記明細には法定福利費は含めておりません。

(注4) 熊本市立熊本市民病院からの派遣職員分給与費

上記明細には熊本市立熊本市民病院からの派遣職員分給与費は含めておりません。(P.10参照)

(13)開示すべきセグメント情報

当法人は単一セグメントにより事業を実施しているため、記載を省略しております。

(14) 医業費用及び一般管理費の明細

(単位:円)

科 目	金 額	
医業費用		
給与費		
給料	1,534,332,832	
手当	632,729,495	
賞与	389,692,922	
賞与引当金繰入額	130,508,955	
報酬	220,757,525	
賃金	5,374,153	
退職給付費用	242,092,023	
法定福利費	551,237,285	3,706,725,190
材料費		
薬品費	1,015,508,680	
診療材料費	509,365,401	
給食材料費	917,950	
医療消耗備品費	8,746,408	1,534,538,439
経費		
厚生福利費	14,569,074	
報償費	899,530	
旅費交通費	1,255,487	
職員被服費	3,368,160	
消耗品費	28,733,579	
消耗備品費	3,857,014	
光熱水費	114,482,547	
燃料費	38,071,660	
食糧費	141,181	
印刷製本費	3,105,350	
修繕費	63,182,439	
保険料	14,925,394	
広告料	1,803,000	
賃借料	39,683,099	
通信運搬費	6,288,503	
委託料	969,535,110	
諸会費	2,865,209	
交際費	258,986	
手数料	3,912,684	
租税公課	1,662,000	
雑費	1,324,147	
消費税及び地方消費税	222,268,349	1,536,192,502
減価償却費		
建物減価償却費	268,655,838	
建物付属設備減価償却費	12,427,889	
構築物減価償却額	806,600	
車両減価償却費	4,901,317	
工具器具備品減価償却費	274,886,793	561,678,437
研究研修費		
謝金	1,308,194	
図書費	13,777,143	
旅費	11,127,911	
研究雑費	5,552,345	31,765,593
たな卸資産減耗費	136,052	136,052
医業費用合計		7,371,036,213

科 目	金 額	
一般管理費		
給与費		
給料(一般)	68,364,348	
手当(一般)	16,847,797	
賞与(一般)	18,546,125	
賞与引当金繰入額(一般)	6,692,478	
役員報酬(一般)	7,350,000	
賃金・報酬(一般)	10,998,905	
法定福利費(一般)	25,113,117	153,912,770
経費		
厚生福利費(一般)	585,882	
旅費交通費(一般)	522,148	
職員被服費(一般)	21,900	
消耗品費(一般)	323,620	
消耗備品費(一般)	40,382	
光熱水費(一般)	1,094,874	
燃料費(一般)	367,104	
保険料(一般)	28,703	
賃借料(一般)	296,182	
通信運搬費(一般)	596,377	
委託料(一般)	6,691,185	
諸会費(一般)	340,152	
手数料(一般)	62,400	10,970,909
減価償却費		
建物減価償却費(一般)	2,370,014	
工具器具備品減価償却費(一般)	770,000	3,140,014
一般管理費合計		168,023,693

(15) 上記以外の主な資産、負債、費用及び収益の明細

(現金及び預金の内訳)

(単位:円)

区分	期末残高	備考
現金	7,655,275	
普通預金	2,696,675,654	
合計	2,704,330,929	

(医業未収金の内訳)

(単位:円)

区分	期末残高	備考
入院未収金	868,995,187	
外来未収金	282,147,695	
その他	7,594,731	
合計	1,158,737,613	

(未払金の内訳)

(単位:円)

区分	期末残高	備考
給与費	155,016,137	
材料費	121,485,956	
固定資産購入費	55,388,232	
経費その他	152,827,603	
合計	484,717,928	

決 算 報 告 書

平成 30 年 度 決 算 報 告 書

【地方独立行政法人大牟田市立病院】

(単位:円)

区 分	当初予算額	決算額	差 額 (決算額－当初予算額)	備 考
収入				
営業収益	7,829,439,000	7,934,535,124	105,096,124	高額薬品の使用量の増加等により外来単価が予算見込を上回ったことによるもの
医業収益	7,251,336,000	7,348,900,140	97,564,140	
運営費負担金	557,625,000	557,624,351	▲ 649	
その他営業収益	20,478,000	28,010,633	7,532,633	
営業外収益	164,161,000	166,250,104	2,089,104	
運営費負担金	107,031,000	107,030,580	▲ 420	
その他営業外収益	57,130,000	59,219,524	2,089,524	
臨時利益	0	18,891,413	18,891,413	和解金の支払いに係る保険金収入等によるもの
資本収入	694,504,000	701,173,677	6,669,677	
運営費負担金	203,304,000	201,403,677	▲ 1,900,323	
長期借入金	491,200,000	483,600,000	▲ 7,600,000	
その他資本収入	0	16,170,000	16,170,000	設備投資に係る補助金収入等によるもの
その他の収入	0	0	0	
計	8,688,104,000	8,820,850,318	132,746,318	
支出				
営業費用	6,943,715,000	6,990,776,863	47,061,863	
医業費用	6,771,656,000	6,824,950,699	53,294,699	材料費等の増加によるもの
給与費	3,739,919,000	3,708,852,064	▲ 31,066,936	業績連動賞与の減額によるもの
材料費	1,522,618,000	1,656,238,410	133,620,410	外来での高額薬品の使用量の増加によるもの
経費	1,472,862,000	1,425,821,970	▲ 47,040,030	非常用発電機分解点検を次年度に見送ったもの
研究研修費	36,257,000	34,038,255	▲ 2,218,745	
一般管理費	172,059,000	165,826,164	▲ 6,232,836	
営業外費用	158,036,000	158,211,639	175,639	
臨時損失	0	10,894,848	10,894,848	和解金等の支払いによるもの
資本支出	1,857,764,000	1,708,667,123	▲ 149,096,877	
建設改良費	1,046,500,000	902,164,748	▲ 144,335,252	空調熱源設備改修工事を次年度に見送ったもの
償還金	793,085,000	793,084,215	▲ 785	
その他資本支出	18,179,000	13,418,160	▲ 4,760,840	
その他の支出	0	300,000,000	300,000,000	投資有価証券の購入によるもの
計	8,959,515,000	9,168,550,473	209,035,473	
単年度資金収支(収入－支出)	▲ 271,411,000	▲ 347,700,155	▲ 76,289,155	

(注) 損益計算書の計上額と決算額の集計区分等の相違の概要は、以下のとおりであります。

- (1) 損益計算書において計上されている現金収入を伴わない収益及び現金支出を伴わない費用は含んでおりません。
- (2) 決算額には、医業費用の経費に消費税及び地方消費税が含まれております。
- (3) 上記数値は消費税等込みの金額を記載しております。

監 査 報 告 書

地方独立行政法人大牟田市立病院

理 事 長 野 口 和 典 様

私たち監事は、地方独立行政法人法第13条第4項及び第34条第2項の規定に基づき、地方独立行政法人大牟田市立病院の平成30年4月1日から平成31年3月31日までの第9期事業年度における業務及び会計について監査いたしました。その結果について、以下のとおり報告いたします。

1 監査の方法

私たち監事は、地方独立行政法人大牟田市立病院監事規程に従い、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等から業務の報告を聴取し、重要な文書を閲覧し、業務及び財産の状況を調査し、また、財務諸表、事業報告書並びに決算報告書につき検討を加えました。

理事と法人間の利益相反取引、理事の法人業務以外の金銭上の利益を目的とする業務の実施、重要な財産の取得、処分及び管理、法令違反行為並びに業務上の事故等に関しては、上記の監査の方法のほか、必要に応じて理事等から報告を求め、当該事項の状況を詳細に調査いたしました。

2 監査の結果

- (1) 法人の業務遂行に関しては、不正の行為又は法令等に違反する重大な事実認められません。また、中期目標（地方独立行政法人法第25条第1項に規定する中期目標をいう。以下同じ。）の着実な達成に向け効果的かつ効率的に実施されているものと認めます。
- (2) 理事の職務の執行が法令等に適合することを確保するための体制その他法人の業務の適正を確保するための体制の整備及び運用については、指摘すべき事項は認められません。
- (3) 理事の業務遂行に関しては、不正の行為又は法令等に違反する重大な事実認められません。また、理事と法人間の利益相反取引、理事の法人業務以外の金銭上の利益を目的とする業務の実施、重要な財産の取得、処分及び管理、法令違反行為並びに業務上の事故等についても、理事の義務違反は認められません。
- (4) 事業報告書は、法令等に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (5) 貸借対照表及び損益計算書は、法令等に従い、法人の財政状態及び運営状況を正しく示しているものと認めます。
- (6) キャッシュ・フロー計算書は、法令等に従い、各活動区分に従って法人のキャッシュ・フローの状況を正しく示しているものと認めます。
- (7) 利益の処分に関する書類（案）は、法令等に適合し、かつ、法人財産の状況その他の事情に照らし指摘すべき事項は認められません。
- (8) 行政サービス実施コスト計算書は、法令等に従い、業務運営に係るコストの状況を発生原因ごとに正しく示しているものと認めます。
- (9) 付属明細書は、記載すべき事項を正しく示しており、指摘すべき事項は認められません。
- (10) 決算報告書は、法令等に従い、予算の区分に従って決算の状況を正しく示しているものと認めます。

令和元年6月21日

地方独立行政法人大牟田市立病院

監 事

大 協 久 和

監 事

吉 田 和 之